

文理大生2人 J3北九州へ

来季加入が内定

J3クラブアンツ北九州への来季加入が内定した日本文理大サッカー部4年のMF岡野凜平(長崎県出身)、FW高昇辰(京都府出身)が14日、同大で会見した。岡野は「J2に昇格させるため結果を残したい」、高は

「開幕からスタメンを狙う」と意気込んだ。

同部の西野晃平監督が「岡野はシュートやアシストなど決定的な仕事ができる。高は相手守備の裏に抜ける動きや空中戦が得意なストライカー」と紹介。採用に関わった北九州の小林伸二スポーツダイレクターは「ともにアグレッシブな選手。長く活躍できるよう成長

させたい」と期待を寄せた。

2人は同部の主軸として、今季九州大学リーグ1部で岡野は18試合3得点、高は19試合12得点と活躍した。岡野は「素直にうれしい。楽しみとプレッシャーがある」、高は「内定をもらい安心して、中学から目指したブ口になれてうれしい」と喜んだ。(鉢上光樹)



J3北九州に入団が内定した日本文理大の(左から)岡野と高